

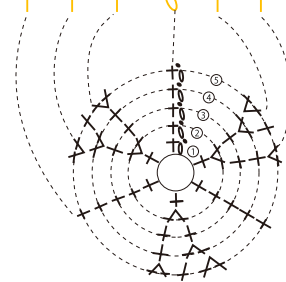
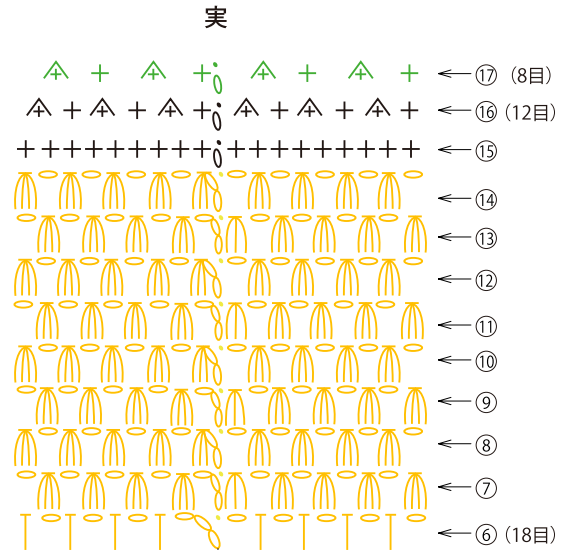
材料 中細程度の生なり、黄色、緑の糸。手芸綿適量。

用具 かぎ針 3/0号針



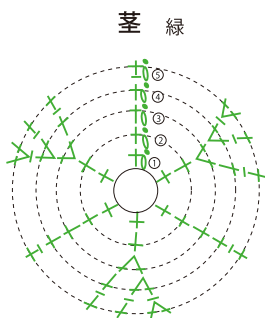
1 実を編む

編み図を参考に、配色に注意して編む。編み終わったら、中に手芸綿を入れる。最後の8目に糸を通してしぼる。



(配色)
 1~5段…生なり —
 6~14段…黄色 —
 15~16段…生なり —
 17段…緑 —

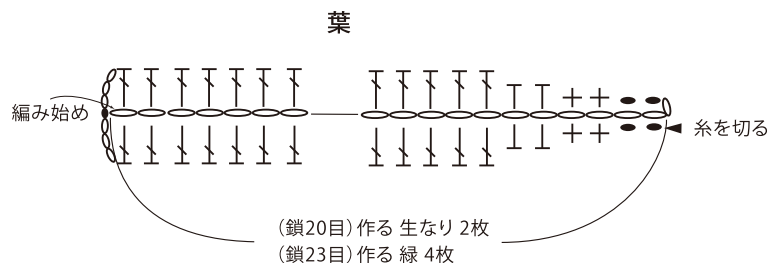
2 茎を編む



※5段めは前段の細編みの頭向こう側半目をすくう細編みのすじ編みで編む。このすじ編みで出たスジに、実を縫いとめる。

3 葉を編む

緑、生なりの2色で葉を、長さを変えて編む。



4 葉を縫いとめる

茎の部分に、生なりの葉が内側になるよう、バランスよく重ねて縫いとめる。

5 ひげを作る

生なりの糸を割り糸にし、フリンジをつける要領で、バランス良く実と葉の間にひげをつけて、完成させる。